



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

September 19, 2006 No.187

日本・シンガポール外交関係樹立 40 周年記念事業

シンガポール華人作家 丁雲さんをお招きします。

～ 開高健記念アジア作家講演会シリーズ ～

ジャパンファウンデーションでは、作家故開高健氏のご遺族からいただいたご寄付をもとに、アジア各国から文学者を毎年お招きし、日本各地で「開高健記念アジア作家講演会シリーズ」として、講演会を行なっています。

今年度は、世界の中国系民の 8 割を占める東南アジア華人の代表的小説家として、特に 21 世紀以降、旺盛な執筆力で故郷、異郷、現代史、宗教など骨太なテーマの長編を次々に発表するシンガポールの華人作家、丁雲(ディン・ユン)氏に、シンガポールの現在とご自身の文学について、国内 4 ヶ所でご講演をいただきます(講演コーディネーターは、舛谷鋭・立教大学助教授です。)

講演テーマ 「シンガポール華人の喪失と漂流」

日程・会場

大阪	10月28日(土)	午後2時～	於: 大阪国際交流センター会議室[銀杏]
東京	10月31日(火)	午後7時～	於: ジャパンファウンデーション国際会議場
仙台	11月3日(金・祝)	午後2時～	於: 仙台文学館
函館	11月5日(日)	午後2時～	於: 函館市中央図書館

いずれの会場も入場は無料ですが、事前のお申し込みが必要です。

各会場の申し込み方法についての詳細は、

http://www.jpf.go.jp/j/culture_j/topics/kaiko/kouen16.html

講演はいずれも約 2 時間、中国語で行なわれます。(日本語逐語通訳付)

当日、丁氏の短編作品の日本語訳を配布します。

丁雲(ディン・ユン) プロフィール

1952 年マレーシア生まれ。祖籍は中国福建省安溪。父母はコーヒー園の労働者で、兄弟は 9 人。小学校卒業後、独学で 22 歳から執筆を始め、華人文壇唯一のプロ作家と呼ばれるようになる。87 年の国内治安法発動の翌年、シンガポールへ移民。ラジオドラマ制作に携わる。2000 年以降はシンガポールで執筆に専念。出版著作に『黒河之水』『迷途的黑鯨』など 7 冊の短編小説集と長編小説『無望的都市』がある。未刊の長編が多数あり、順次出版を予定している。

お問合せ 国際交流基金 文化事業部 市民青少年交流課

電話: 03 - 5562 - 3532 担当: 日比谷美紀子

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒107-6021 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 21 階
Tel:03-5562-3538 Fax:03-5562-3534